



今月の題字

中島秀人君
(大浦小6年)

町のわだい

「喜寿を祝う会」に92人 心温まる踊りに大きな拍手

9月25日、喜寿を祝う会が町中央公民館を会場に開かれました。同会は、これまで75歳以上の方を対象に各地区ごとに行われていた敬老会を見直し、77歳の方を対象に全地区合同で実施することとしたものです。会場には招待者213人中92人が出席し、共に長寿を祝い合いました。アトラクションとして保育園の園児や婦人団体協議会などによる演奏や踊りが披露され、参加した皆さんは心温まる催し物に惜しみない拍手を送っていました。



細川流舞踊から町に善意 福祉の向上にと10万円寄付

9月9日、新舞踊の細川流舞踊（家元・細川艶^{まんしょうりゅう}奨柳さん）が町に10万円を寄付しました。8月28日に町中央公民館で開催した福祉基金チャリティーショー細川流舞踊発表会の益金を贈ったもので、贈呈式には細川家元ら5人が役場を訪問。沼崎喜一町長に寄付金を手渡しました。これに対し沼崎町長は「町の福祉向上のため大切にに使わせていただきます」とお礼を述べました。なお、同会から山田町社会福祉協議会にも10万円が寄付されています。



町総合防災訓練を実施 高台などへ2,195人が避難

9月4日、町総合防災訓練が行われ、万が一の災害に備えた各種訓練が繰り広げられました。町民の皆さんを対象とした津波避難訓練では、町内全体で2,195人が避難しました。役場に設置された町災害対策本部では図上訓練が行われ、地震発生後に次々寄せられる土砂崩れや断水情報などに本番さながらに対処。織笠河川敷公園では、町消防団による倒木倒壊家屋撤去訓練や、大沢婦人防火クラブによる初期消火訓練などが行われました。